

報 告 書

(岡 本 班)

開 催 日 時	平成 30 年 5 月 17 日	
開 催 場 所	美川公民館	
出 席 議 員	岡本 正友、村武 まゆみ、小川 稔宏、 笹田 卓、永見 利久、芦谷 英夫	
	司会者	岡本 正友
	ファシリテーター	笹田 卓 西村 健
	報告者	永見 利久
	記録者	小川 稔宏 永見利久
	議長団	田畑 敬二 副議長
参 加 人 数	25 名	
主 な 要 望 ・ 提 言 等	<p>○乳幼児医療費助成事業について 就学前の乳幼児の無料は分かりましたが、小中学生の医療費について現行通りですか。 【笹田グループ】主な要望・提言等</p> <p>○若者定住政策について、美川に若者 学校の児童・生徒が少なくなり、人口減少対策を自治会にあげ対策を練っている。雇用促進住宅に住んでいた親子 2 人の方(子供一人お母さん一人)が「建物は古くなるのに家賃は高くなり生活できない」と県営住宅にかわられた。子どもを持つ世帯については義務教育が終わるまでは家賃を考えてほしい。 地域に赤ちゃんが増え子育て支援になる。</p> <p>○鳥取県知事は目立っているが、奇想天外で全国に目立つ取組が必要。例えばベーシックインカムといった議論を地域から盛り上げ、目立つことをしないと地域で何かしても、美川地区がちょっと増え浜田が減ることになる。</p>	

主な要望・提言等

- 連合自治会人口減少対策会議でも、美川の良い点は自然がきれい、自然を利用して何とかという意見は多いが締めムードの方が大きく盛り上がりにはつながっていない。
- U・I ターン者が入って来られる環境を作ること。
若い人だと働く場所がないとどうしようもない。美川は自然環境に優れ、人間も温かいがスーパー、コンビニがない。県立大学へは美川からも近いので県大生のシェアハウスを作るよう交渉してもらいたい。コンビニも空いた店舗を活用し入ってもらい、住宅環境でも昔風のトイレでなく水洗トイレ整備のための補助や空き家の有効活用が一番。
- 婚活については美川在住の 30 代、40 代の出会いの場を設けること。美川で婚活パーティーを開くという意見が多く是非やりたい。
- 古き良き時代の世話役おばさん、おじさんがいなくなった。世話役を育てていくための知恵を出してほしい。
- 都会で嫁さんをもらうとなかなか帰ってこない。
行政が住宅を建て、安い家賃でそこに何年か住んだら家と土地を提供する。仕事がないと永住にならない。働く場所が必要。自分の子供も呼び戻せないで地域でというのも大変だが協力に進める資金、予算が必要。
- 自治区制度は見直すべき。
- 自治区長をやめてお金を地域に回し、地域で自由に使えるようにすれば良い。
- 人口減少が問題ではなく、年寄りばかりで若者がいないことが問題。バランスをどうとっていくかが問題で若者が住みやすくすること。
- 川本町の定住対策では、毎年 4、5 戸建て、月 3 万～3 万 5 千円で子供ができると安くなる。12～15 年住むと土地も自分の物になる。美川でも市の土地を利用した定住対策をすべきだ。

<p>主な要望・提言等</p>	<p>○公民館のり道がなかなか直らない、公平にしてもらいたい。</p> <p>○浜田美都線4又路のカーブで5月4日大事故があった。カーブミラーはあるが小さく、横断歩道も見えづらく危ないので対策を検討してほしい。</p> <p>○雇用促進住宅の無償化、地元譲渡は出来ないか。業者が受けると家賃が安く出来ない。地元払い下げ地元の管理にならないか。無償で貸与してもらえないか。家賃は維持管理に使い、若者の好む内装にするよう考えたい。</p> <p>【西村グループ】 主な要望 提言等</p> <p>○浜田市のホームページに浜田市の人口が5歳きざみ、高齢化率、自治区別、地区別、町別で掲載されている。移動係数は、自治区別になっており5年先の予測につながらないので、移動係数も地区別に細かく発表してほしい。</p> <p>○公共施設再配置計画の5年計画の中で、美川地区へ該当する計画を教えてください。</p> <p>○ 全国環境月間について、浜田市も6月に環境美化運動をしている。この運動は県の指示もあり行われていると思うが県の役割は。また、河川の草刈をした後の草の片付けで焼却処分を行っていたが、燃やしてはいけないと浜田市より文書もらった。県管理の河川である。美化運動で発生した草やごみの処分について県の考えを市のほうから聞いてほしい。</p> <p>○ダイオキシンの問題で、健康に被害が出るので野焼きはだめとのことだが、立法で定められているように健康被害があるのか。浜田で緑豊かな山間地で清掃し野焼きしたいが、法があるからと一律にするのを疑問に思う。</p>
-----------------	---

主な要望・提言等

○今月の市報について、アユ種苗生産供給拠点整備支援事業で330万円の予算がついている。八戸川、周布川、三隅川へのどのような事業を行っておられるのか。美川で人口減少対策のアンケートを取った。その中で周布川の河川改修、アユのつかみ取りの意見がでた。この事業の内容を美川自治会連合会へ説明してほしい。

○テレビでの議会放送での一般質問では、各議員の質問タイトルを初めに放送してほしい。

○道路整備について、浜田美都線の美川から市内へ向かって石原団地に下る交差点で事故が多い。大変危険なので改良してほしい。

○小中学校の学力低下対策について今の小中学校の学力が全般的に低下している。議員はご存知か。その中で学力を上げる事を少し議論すべきではないか。対策を取られているのだと思うが、目に見えていないのが現状である。いろいろ問題が分かっているが、学力を上げるにはどうしたらいいのか。色々言われているが、先生を増やすのも一つの手段と思う。私は、義務教育の中で学力を上げるのが自然だと思っている。その中で何か対策があり、議論されているのか。

私も、小学校で評議員をさせてもらっている。

ある程度学力のレベルは分かっている。学力が上がるにはどうしたらいいのか。正直言って発達障害の子供さんも多くおられます。そんな中で授業は大変難しいと思う。先生も悩んでいる。教員を増やしてほしい。そうすれば学力も少し上がるのではないか。学校を見ても先生も精一杯やっている。もう少し柔軟に増やしてあげてほしい。学校へ出入りしている者としては少し不安に思っている。

○子供の学力問題については地域の力が必要である。

<p>主な要望・提言等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○学力低下は、学校のカリキュラムの問題ではないのか。学校の中の問題もあるのではないのか。少し違う視点で学力の向上を考えるべきではないかと思う。 ○学力の低下は、時代が進んでいて、スマートフォンの影響もあるのではないかと思う。 ○元気な浜田について、人口減少が進んでいて、子ども達若者に聞くと、浜田の若者は多くが出ているので、若者が働ける企業を誘致してほしい。 ○開府 400 年について、城山の整備が進んでいるのか。現状はどうか。開府 400 年に間に合うのか。城跡に上がる石段が危険なので確認してほしい。本丸の跡の景観が悪くなっている。昔のような景観になるように整備してほしい。 ○お魚センターの活性化について、道の駅萩しーまーとや境港の施設になるように、お魚センターの活性化をしてほしい。 ○現在浜田に残って働いている若い子ども達のための施策、浜田に残って良かったと思えるような施策を議員全員で議論して議会を盛り上げてほしい。
-----------------	--

浜田市議会議長 川神 裕司 様

平成 30 年 6 月 6 日

浜田市議会報告会規程第 9 条第 1 項の規定により提出します。

岡本 班

代表者 岡本 正友